

コープみやぎきは、毎年7月に 自治体訪問 をしています

訪問の状況 首長(市長・町長)と会えた自治体10自治体



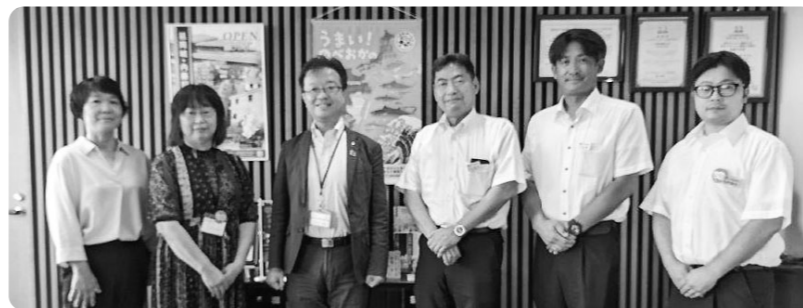
日向市訪問 (7月6日)
左から、甲川昇吾エリア長、久義壽志子理事、十屋幸平市長、寺原有善理事、長野一店長



高鍋町訪問 (7月4日)
左から、山岡俊太エリア長、鍋倉節子理事、黒木敏之町長、興格佳代理事、今井健二店長



西都市訪問 (7月5日)
左から、鶴崎京子理事、鍋倉節子理事、橋田和美市長、山岡俊太エリア長



延岡市訪問 (7月20日)
左から、花田佳世子監事、尾田千穂理事、読谷山洋司市長、西村清志店長、黒木和貴店長、永岡貴行エリア長



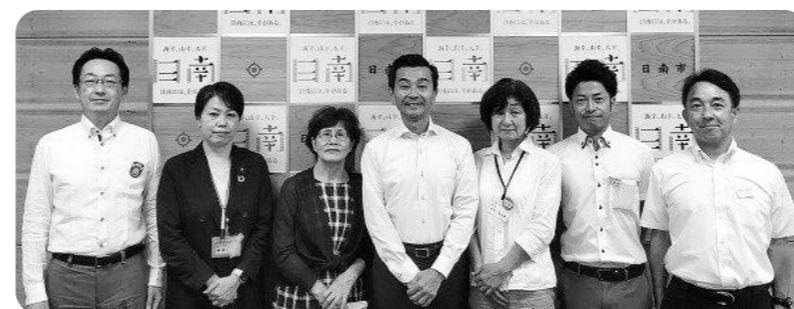
都城市訪問 (7月21日)
左から、山下民樹店長、池田宜永市長、赤崎智子理事、莊子達也エリア長



小林市訪問 (7月13日)
左から、宮原義久市長、亀田桂子理事、河村健司エリア長、中武和之店長



えびの市訪問 (7月6日)
左から、村岡隆明市長、亀田桂子理事、河村健司エリア長、中武和之店長



日南市訪問 (7月3日)
左から、矢越智郁副市長、神原泰子商工政策課課長、吉倉典子理事、高橋透市長、吉田真由美理事、高野心平エリア長、東孝也店長



串間市訪問 (7月13日)
左から、吉田真由美理事、福添忠義副市長、吉倉典子理事、東孝也店長



高千穂町訪問 (7月25日)
左から、花田佳世子監事、甲斐宗之町長、永岡貴行エリア長、尾田千穂理事



五ヶ瀬町訪問 (7月25日)
左から、農林課 増永稔さん、小迫幸弘町長、永岡貴行エリア長、尾田千穂理事、花田佳世子監事



宮崎市訪問 (7月3日)
左から、河内山木賢エリア長、平井力店長、本田優介店長、中島文子理事、永山英也副市長、吉元美智会長、鶴崎京子理事

今回の訪問で、 首長とお話することができました

～お会いできた首長～



高千穂町
甲斐宗之 町長



五ヶ瀬町
小迫幸弘 町長



延岡市
読谷山洋司 市長



日向市
十屋幸平 市長



高鍋町
黒木敏之 町長



西都市
橋田和美 市長



都城市
池田宜永 市長



小林市
宮原義久 市長



えびの市
村岡隆明 市長



日南市
高橋透 市長

自治体訪問とは

生協の事業内容・経営状況などについて自治体に報告し、お互いの理解が、より深く進むことをめざして、自治体訪問を行っています。今年もブロック理事と店長・エリア長を基本に、他の理事の協力のもと県内9市3町の自治体へ訪問・報告を実施できました。首長にお会いできたのは10自治体でした。

こんな内容が交流されました。 ～自治体訪問に参加した理事の報告より～

高千穂町 (7月25日)

- ◆8月に世界配信されたクリフダイビング(高千穂峡に27mの高さから飛び込み、美しさを競う競技)など、イベントを発信して観光の活性化につなげたいとのことです。
- ◆道路が整備されて、宮崎市や熊本方面に行きやすくなったとお話を伺いました。
- ◆「高齢化が進みますが、町民の生活が豊かになりますようご尽力ください」とおっしゃっていただきました。

五ヶ瀬町 (7月25日)

- ◆生協で開催される田植えや稲刈りの交流会以外にも、五ヶ瀬町へと泊まりに来てほしいとお話がありました。
- ◆「なるべく自宅で過ごしたいと思っている高齢の方もいらっしゃるの、共同購入の配達よろしく願います」とおっしゃっていただきました。
- ◆お店での五ヶ瀬ワインの取り扱いなど、とても喜んでいただけ、これからもワインの製造に力を入れていきたいというお話を伺いました。

延岡市 (7月20日)

- ◆「浜町店は地域の避難訓練に参加されているので、これからも続けてほしいです」とおっしゃっていただきました。
- ◆「延岡市民はもちろん、延岡市を訪れる方々にとって必要なお店・共同購入であってほしい」とおっしゃっていただきました。
- ◆以前賑わっていた祇園町や中央通りなど、人が少なく空き店舗が多いため、活性化させていきたいとお話を伺いました。
- ◆ペット同行できる避難場所が増えました。また避難場所となっている学校から順に、特別教室にも冷暖房を設置し始めているとのことでした。

日向市 (7月6日)

- ◆お店では10%の手数料で揚げたり焼いたり調理をしていることなどをお伝えしました。「すごいですね。昔の魚屋さんのごとくですね」とおっしゃっていただきました。
- ◆共同購入では、地域責任者が自転車のチェーンが外れた小学生を見つけて手伝ったり、認知症の方を家まで送った話になりました。「困っている方を助けたいという意識がないとできないことだと思います」とおっしゃっていただきました。
- ◆今年は日向ひよっとこ夏祭り・花火大会など、イベントが盛りだくさんです。みなさんに笑顔で元気になってほしいですとのことでした。

高鍋町 (7月4日)

- ◆「町内にコープみやぎきの店舗があることはとても喜ばしいことです。これからもよろしくお願いします」とおっしゃっていただきました。
- ◆「町内は年配の方が多いので、配達してもらえるのは本当に助かっています。配達は大変だと思いますが、町民の命綱であり、なくてはならないものになっています」とおっしゃっていただきました。
- ◆餃子で町おこしに期待している。「高鍋餃子」「餃子の馬渡」「樹樹」や地鶏「一本気」も自社工場を建てて、通販や高鍋店での販売に力を入れているとのことでした。

西都市 (7月5日)

- ◆子育て支援にも力を入れていて、第2子以降は保育料を無料にするなどしています。転入者も多く、特に若い世代の人口が増加しており、若い人たちも住みやすい街づくりにも力を入れていきたいと思っておりますとお話を伺いました。
- ◆西都市内にコンテナハウスのホテルがオープンしました。妻湯や西都温泉が近くにあり、西都原ではホテルも見ることができます。高速も近く、宮崎市内へ30分ほどで行くことも可能ない立地ですとのことでした。

宮崎市 (7月3日)

- ◆「これから年配の方が増えるので、共同購入などどんどん各地域で役に立つでしょうね」とおっしゃっていただきました。
- ◆共同購入の状況について尋ねられ、コロナ禍で増えたこと、中山間地域や一人暮らしのお宅にも配達していることをお伝えしました。地域の見守りにもなることもお伝えしました。
- ◆宮崎市の地域包括ケア推進課が花ヶ島店で開催する体操教室の案内が、花ヶ島店のハロー!コープに載っていたという話になりました。

都城市 (7月21日)

- ◆保育料無料や移住応援給付金などで、20代・30代・40代から移住についてのお問い合わせも多く、県外からの移住者も増えてきていますとお話を伺いました。
- ◆コロナ禍で共同購入ご利用の方が増えて、そのまま配達してもらえて便利ということで、継続してご利用されている方が増えていくことをお伝えしました。ただし、全体的な加入率としては半分以下である旨の話になりました。

小林市 (7月13日)

- ◆「高齢化社会において、共同購入は非常に助かっていると思います。安全安心を市民に届けていただきたいです」とおっしゃっていただきました。
- ◆少子高齢化はますます加速しており、出生率アップや子育て対策が重要だとお話を伺いました。
- ◆小林市の魅力発信プロジェクト「ハッシンコパヤシ!!」で同市出身の蛙亭イワクラさんと吉野北人さんをスペシャルPR大使とし、また在郷の男性3人による小林弁を使った動画が好評とのことでした。

えびの市 (7月6日)

- ◆えびの市の道の駅が高速道路のICの近くでアクセスがいいこともあり、来場者数600万人を超えましたとお話を伺いました。
- ◆小林～生駒～えびの高原(県道1号線)が硫黄山噴火で通行できなくなり、観光シーズンのえびの高原に打撃を与えました。麓の水田に酸化した川の水が流入しないように管理しているとお話を伺いました。
- ◆18年前川内川が氾濫したことがありました。現在は対策をしています。一方で、市民の水害への危機意識が薄くなっているのではと懸念があるとのことでした。

日南市 (7月3日)

- ◆高速道路の開通で清武南から日南市街地に20分で来られるようになりました。売り上げが2%伸びた店もあるとお話を伺いました。
- ◆近くにスーパーや商店がなく、戸別配達料を払ってでも共同購入を利用される方もいて、感謝しているというお話を伺いました。
- ◆油津港まつり、なんごう黒潮祭りなど今まで自粛されたイベントが復活しましたが、コロナ感染の懸念は消えず、手放しでは喜べないとのことでした。

串間市 (7月13日)

- ◆人に優しく、声にこたえてくれるコープみやぎきと市役所とで協力していきたいとおっしゃっていただきました。
- ◆スーパーは本城1件・大東1件・市街地5～6件で、最近コンビニも台頭していますが、買い物難民が多いとのことでした。
- ◆道の駅「くしま」は1年半で来場者が100万人を突破し、目標を大きく上回ったとのことでした。
- ◆共同購入は戸別配達もあり、地域の見守り役にもなり、高齢の方々にありがたく思われているという話になりました。